

整理番号 <b>K-3030</b> 	仕様書 インレット(有極) <b>AC-M09</b> (ボス付き)	承認	審査	作成
				'95.03.01 松原

1. 一般事項



1-1 適用範囲 この仕様書は、民生機器及び産業機器に用いる、インレットに適用する。

1-2 使用温度範囲 -10℃～65℃

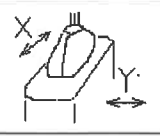
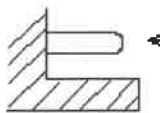
1-3 標準試験状態 常温(5℃～35℃)、常湿(45%～85%RH)、常気圧(860hPa～1060hPa)  
但し、判定に疑義が生じた場合、20±2℃、60～70%RH、860～1060hPaにて行う。

2. 外観・構造 外形図面による。

部番	部品名	材質	処理	難燃性
1	基台	PPE樹脂		UL94V-0 
2・3	端子	銅合金	ハンダメッキ	

規格	定格	承認番号
<del>モ</del>	<del>AC125V</del> <del>7A</del>	<del>モ</del> <del>101143</del> 
<del>€</del> <del>S</del> <del>A</del>	AC250V 2.5A	<del>モ</del> <del>R</del> <del>36155</del> 

No.	項目	条件	判定基準
5-1	絶縁抵抗	DC500Vを端子間、端子・取付板間に印加。	100MΩ以上
5-2	耐電圧	AC2000Vを端子間、端子・取付板間に1分間印加。(リーク電流1mA)	絶縁破壊のないこと。

No.	項目	条件	判定基準
6-1	半田付け性	半田温度: 230±5℃ 浸漬時間: 3±0.5秒間 (フラックス浸漬は、常温で5～10秒間)	浸漬した部分の75%以上が半田で覆われていること。
6-2	半田耐熱性	半田温度: 260±5℃ 浸漬時間: 5±0.5秒間	外観の変形、異常のないこと。
6-3	端子強度	端子部9.8N(1kgf)の静荷重を5秒間加える。	端子の破損、脱落等の実使用上有害なる損傷の無いこと。但し、端子の曲がりは可とする。
6-4	こじり強度	適合プラグを用い、 図の如くX、Y方向にMAX5kg・cmトルクを往復3回加える。 	実使用上有害なる損傷のないこと。
6-5	ピン抜け強度	ピンに60N(6.12kgf)の静荷重を矢視方向に5秒間加える。 	ピンの脱落、折れ等の実使用上有害なる損傷のないこと。


No.	項目	条件	判定基準
7-1	耐寒性	-25±3℃にて96時間試験後、常温・常湿中に取り出し、30分間放置後、1時間以内に測定。 (但し、水滴は取り除くものとする)	5項を満足すること。
7-2	耐熱性	85±2℃にて96時間試験後、常温・常湿中に取り出し、30分間放置後、1時間以内に測定。	
7-3	耐湿性	40±1℃、90～95%にて48時間試験後、常温・常湿中に取り出し、30分間放置後、1時間以内に測定	

8. 注意事項

イ. 本品に、有機溶剤又は油類等の付着は、避けて下さい。

ロ. 本品は、臭素系の材料を使用しておりません。

ハ. 本品は、オゾン層破壊物質(ODC)を使用しておりません。

9. 安全上の厳守事項 

**⚠️注意**

①フラックス防止剤の御使用について  
本品の成形部に有機溶剤であるフラックス防止剤が付着しますと其の部分にクラック発生の恐れがあります。フラックス防止剤メーカーと御相談ください。

②油類系コーティング付きタッピンねじの使用禁止  
本品を油類系コーティング付きタッピンねじで固定しますとタッピンねじ穴部にクラックが発生します。油類系コーティング無しのタッピンねじを御使用ください。

記号	来歴	日付	氏名
	UL削除	'21.05.13	塚越
	CSA削除	'18.06.01	塚越
	ピン強度 "5kg" → "60N"	'99.09.08	オサダ
	9.安全上の厳守事項追加	'96.02.14	清水
	UL94V-1以上→UL94V-0 変更	'95.04.19	フクダ
	ピン抜け強度 3kg → 5kg に変更	'95.04.19	フクダ

仕様書 (有極) インレット (ボス付き) <b>AC-M09</b>	整理番号 <b>K-3030</b> 
---	---